

佐賀県感染症発生動向調査速報

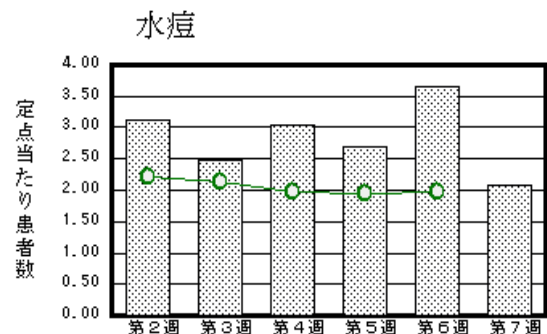
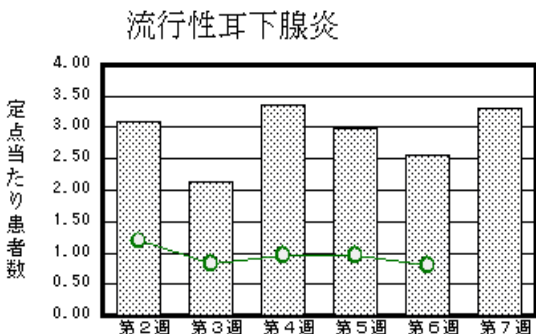
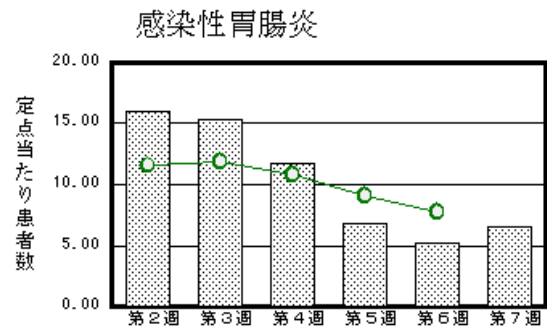
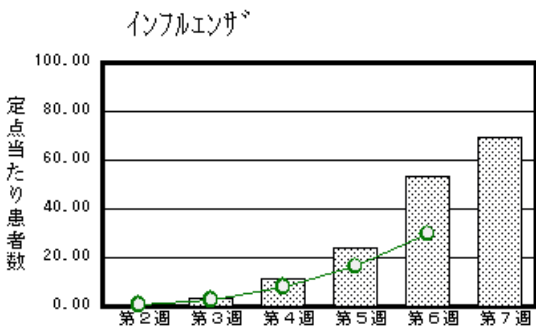
平成17年第7週 平成17年2月14日(月)～平成17年2月20日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(2424名) 感染性胃腸炎(149名) 流行性耳下腺炎(76名)
水痘(48名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(41名)
- 【インフルエンザ】前週に引き続き患者報告数が急増しました(1873 2424名)。週当たりの報告数としては過去5年間と比較して最高の患者数となっています。特に唐津保健所管内で多く報告されています。病原体定点(2月8～14日に採取)の検体からインフルエンザウイルスA香港型5検体、インフルエンザウイルスB型10検体が検出されています。十分な休養やバランスのよい食事等で体力や抵抗力を高め、手洗い、うがい等一般的な感染予防に努めましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 【感染性胃腸炎】減少傾向にありましたが患者報告数がやや増加しました(120 149名)。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2005年第5週号 (1月31日～2月6日) 要点

・ 発生動向総覧	<第5週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第5週の全国レベルでの定点当たり報告数は16.5で、第4週、第5週と大幅な増加が続いている
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
・ 速報	<オウム病> 2004年第53週までに報告されたオウム病は213例で、2001年に動物公園(5例)で、2002年には鳥展示施設(14例)での集団発生があった
・ 海外感染症情報	ニューヨーク市で、AIDSへの進行が速く多剤耐性のHIVウイルス感染患者の確認 / スーダで髄膜炎菌性疾患の流行 / 東ティモールでデング熱/デング出血熱の流行 - 更新
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

インフルエンザ様疾患学年(級)閉鎖状況(速報含む)

施設名	学級名等	措置等
西有田町立曲川小学校	1年1組	2/15-16 学級閉鎖
三日月町立三日月小学校	3年1組	2/17-18 学級閉鎖
	3年4組	2/24-25 学級閉鎖

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告(五類感染症(週報分))

平成17年第7週 平成17年2月14日(月)~平成17年2月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第6週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	639 49.15	274 54.80	736 245.33	298 59.60	477 53.00	2424 69.26	1873 53.51	139771 29.73
小児科 (23)	RSウイルス 感染症		1 0.33				1 0.04		219
	咽頭結膜熱		5 1.67		1 0.33		6 0.26	5 0.22	542 0.18
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	10 1.25	27 9.00	1 0.25		3 0.60	41 1.78	49 2.13	4526 1.49
	感染性胃腸炎	49 6.13	40 13.33	26 6.50	8 2.67	26 5.20	149 6.48	120 5.22	23512 7.72
	水痘	13 1.63	7 2.33	13 3.25	6 2.00	9 1.80	48 2.09	84 3.65	6028 1.98
	手足口病		11 3.67				13 0.57	14 0.61	541 0.18
	伝染性紅斑	3 0.38	8 2.67	13 3.25			24 1.04	20 0.87	609 0.20
	突発性発しん	5 0.63	6 2.00	8 2.00	2 0.67	2 0.40	23 1.00	30 1.30	1794 0.59
	百日咳								12 0.00
	風しん								14 0.00
	ヘルパンギーナ		1 0.33				1 0.04	7 0.30	117 0.04
	麻しん(成人 麻しんを除く)							1 0.04	24 0.01
	流行性耳下腺炎	21 2.63	28 9.33	16 4.00	8 2.67	3 0.60	76 3.30	59 2.57	2447 0.80
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								16 0.02
	流行性角結膜炎								398 0.62
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.00
	無菌性髄膜炎								12 0.03
	マイコプラズマ肺炎	5 2.50		1 0.50		1 1.00	7 1.00	1 0.14	91 0.19
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								8 0.02
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点+内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は5週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 五類感染症)

平成17年第7週 平成17年2月14日(月)~平成17年2月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
6ヶ月未満	5	6ヶ月未満				2	2			3			1			6ヶ月未満							
12ヶ月未満	54	12ヶ月未満				12	4	2		16						12ヶ月未満							
1歳	142	1歳		1	2	26	10	3		4					6	1歳					1		
2歳	181	2歳		1	4	11	12	6	2						10	2歳							
3歳	218	3歳	1	1	3	12	9	1	4						9	3歳							
4歳	252	4歳		1	6	11	5		4						15	4歳							
5歳	227	5歳			5	10	4	1	6						17	5歳					3		
6歳	234	6歳		2	8	7	1		3						10	6歳					1		
7歳	154	7歳			6	8									3	7歳					2		
8歳	126	8歳			3	7	1		3						2	8歳							
9歳	103	9歳			1	8			1						1	9歳							
10歳~14歳	227	10歳~14歳			3	26			1						2	10歳~14歳							
15歳~19歳	39	15歳~19歳				1									1	15歳~19歳							
20歳~29歳	91	20歳以上				8										20歳~29歳							
30歳~39歳	137															30歳~39歳							
40歳~49歳	107															40歳~49歳							
50歳~59歳	65															50歳~59歳							
60歳~69歳	30															60歳~69歳							
70歳~79歳	17															70歳以上							
80歳以上	15																						
合計	2424	合計	1	6	41	149	48	13	24	23			1		76	合計					7		
前期計	1873	前期計		5	49	120	84	14	20	30			7	1	59	前期計					1		
当期間/前	1.29	当期間/前	***	1.2	0.84	1.24	0.57	0.93	1.2	0.77	***	***	0.14		1.29	当期間/前	***	***	***	***	7	***	***
増減数	551	増減数	1	1	-8	29	-36	-1	4	-7			-6	-1	17	増減数					6		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

